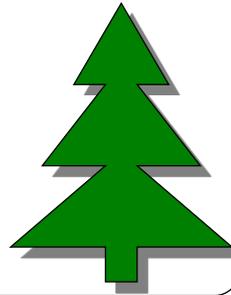


機殿まちづくりだより



機殿まちづくり協議会会報

第25号

発行：2015：11：1

機殿まちづくり広報委員会

松阪市六根町

TEL：0598-59-0351

臨時総会を終えて

機殿まちづくり協議会

会長 澤村 茂

市民体育祭も済み、気候的には何をすることも最適の季節を迎えております。皆様には、まちづくり協議会の活動に、多大なご支援ご協力を頂いており、厚く御礼申し上げます。さて、先日の臨時総会におきまして、地域計画をご承認いただきました。これからの機殿地区の取り組むべき活動の指針が再び定まったということです。(初回は、まちづくり協議会をたち上げる8年前に決めたものです。)



考えてみますと、随分とたくさんあるものです。1つ1つ全部を上げることはできませんでした。ある程度、要約したものにする形で作りしましたので、表現されていないものもあったと思いますが、これを手引きに取り組みを進めていきたいと思っております。

国ではTPP交渉で、私たちの意に反して400品目が容認されてしまいました。農業も益々厳しさが増すでしょう、食の安全も心配です。安保法制も可決され、自衛隊が海外で武器を使用する国になりました。日本がどうなるか心配です。まずは、自分でしがらみに惑わされずに選択できる力をつけながら進みたいものです。



地域計画も含め、みんなで住みよい街・機殿を作っていきましょう。一人の力は小さいですが、みんなが協力すれば大きな力になります。皆様の更なるご協力を宜しくお願い致します。

機殿小学校【有機米】体験学習

環境・エコ推進部会

自然とふれあい、子ども達を育む、教育力を高めるを目的に、9月4日（金）13時30分～15時に川島町の圃場にて、講師中川一郎氏のもと5年生9名とスタッフ6名で、稲刈り1束ずつ、ノコギリカマで刈り取り、4束づつ結束して、はさ掛け作業をしました。



最後に、足踏み脱穀機体験にて、約90kgの米を収穫しました。
ノコギリカマの使い方も、くり返すことで上手になり、脱穀機はもっとやりたいと頑張ってお収穫しました。

10月17日（土）小学校にて、糰子作り体験をしました。



敬老記念品配布事業

まちづくり協議会

今年も、機殿連合自治会・機殿まちづくり協議会と機殿老人クラブ連合会3者による協議により従来から機殿連合自治会より配布していた記念品（紅白まんじゅう）の配布を止め、機殿連合自治会の敬老事業費と松阪市からの助成金あわせて記念品（つるのたま）を9月21日（祝日）に75歳以上の方を対象に配布する事となりました。



敬老者の皆様に、感謝し、末永く

元気で居られる事をお祈りしております。

松阪市環境施設見学に参加して

環境・エコ推進部会

清涼の候 平素は環境・エコ推進部会にご協力頂き誠にありがとうございます。

さて、過日9月30日に澤村会長はじめ19名で市内にある環境施設（リサイクルセンター・処分場・クリーンセンター）等を見学してきました。ごみに関わる回収・運搬・選別・リサイクル・焼却・処分等、それぞれ大変な経費と労力が掛かっていることに大変おどろきました。ここで、今回参加された方の感想を、まとめてみましたので紹介します。



1. 松阪市リサイクルセンター

- ゴみの分別方法がよくわかった
- 分別作業の大変さを痛感した
- 大変勉強になりゴミ0に挑戦します
- 家庭でのやり方を考えます
- 資源物の分別とリサイクルの必要性が大事
- 余分な物を買わない、ゴミをへらす

2. 松阪市クリーンセンター

- 蒸気タービンで発電、大切にしてほしい
- 湧かしたお湯で、温水プール作ってね
- 新しい施設で売電と有効利用を図る
- 施設は立派ですが大事なものはゴミを出さない意識をどう広げていくかが、大事
- 3Rをみんなにもっと啓発し、施設の耐用年数を延ばす取り組みを



参加者全員がゴミに関して今まで以上に、
真剣に取り組まなくてはならないと反省いたしました。

松阪市では、ゴミに関して、一戸当たり1万円相当の税金がゴミ処理に投入されています。

松阪市全体では、年間経費はなんと17億円もかかっています。

市民一人ひとりがゴミ0に挑戦し、住み良いまちづくりに取り組んでいきます。

家庭菜園・ジャガイモ・キャベツ等

の植え付け体験について！

農業振興部会

今年も9月に、じゃがいも・ペイズリーキャベツ・ブロッコリーを当部会有志により、フーフー言いながら植え付けを完了しました。機殿の野菜作りでは、腹太町がサツマイモ体験を実施し、六根町がこれに続き、今年も井口町が植え付けをしております。そして、米作り体験も実施されており確実に微かではありますが、全体に浸透していると思います。



100%ではありませんが現在検討しているのは”和”をテーマにして少しでも、前進したいと思っています。そして、12月に収穫体験と苺の料理を同時に都会の人を数人交えて、交流会を検討しています。詳細は、後日としてその時には、参加をお願いします。

「まちづくりだより」に
原稿をお寄せ下さい。

「機殿まちづくりだより」は、まちづくり協議会の活動を地域の皆様にお知らせする広報として、年4回発行しています。

各部会や、協議会事業など

- ◎ これから行われる行事・事業のお知らせ(参加者募集の要領)
- ◎ 行われた行事・事業などの結果や状況の情報を、広報編集委員会までお寄せください。

発行は年4回で、原則として1月、4月、8月、11月に発行します
(都合により変更する場合があります)。

機殿まちづくり協議会 広報提供資料の様式で、事務局に提出してください。

※参考資料(募集要項、チラシ等)があればいっしょに提出してください。

終了した行事の結果や状況は、写真を(デジタルカメラで撮影したデータ)提出してください。

(提出先) ・各部会の広報編集委員・機殿まちづくり協議会 広報編集委員会

機殿地区市民センター内 TEL 59-0351